

# 2007年12月 NO<sub>2</sub>簡易カプセル測定活動 結果 【ダイジェスト】

2007年12月6日16時～12月7日16時にかけてNO<sub>2</sub>簡易カプセル一斉測定を行いました。今回は測定数が約730カ所増え、3,674カ所となりました。

## 測定活動について

### 1. 測定参加生協と有効データ数

参加生協名	2007年12月測定件数	2006年12月測定件数
医療生協さいたま	2,894	2,111
さいたまコープ	142	183
生活クラブ生協	638	650
合計	3,674	2,944

<内 訳> 「通常測定」 3,464件 (前年2,747件)  
「特定測定」 210件 (前年 193件)  
県外の測定 (前年 4件)

### 2. 自治体における有効データ数

埼玉県内の自治体数70件(さいたま市は区別統計:10カ所)

有効データ数	自治体数	
	2007年12月	2006年12月
20カ所以上	51	38
20カ所未満	24	18
データなし	4	15

### 3. 通常測定(地上1.5mの野外で測定)の市町村別データ件数

川口市(360件)

所沢市(355件)

熊谷市(256件)

この他、100件を超している自治体は、春日部市(133件)、狭山市(129件)でした

### 4. 特定測定(室内・高層・移動する物での測定)の市町村別データ数

川口市(34件)、所沢市(32件)、で全体データ数が多い自治体が特定測定のデータも多くなっています。

# 測定結果について

## 1. 通常測定 の平均値

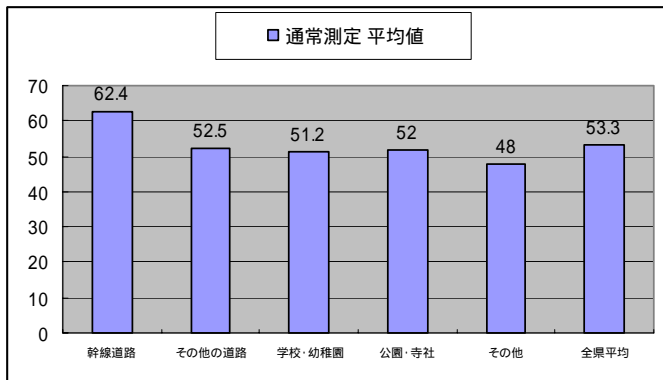
53.3ppb で、前年 12 月の 38.0ppb に比べて高い数値でした。

埼玉県の測定局平均は 36.48ppb (前年値 37.0ppb) でした。今回の測定では、日中は暖かく、また風もほとんどないことから測定値が高くなったことが考えられます。

気温は昨年よりも低い状況でした。(さいたま市の 24 時間の平均気温 6.35、前年 8.2、平均風速 0.88m、前年 0.88m)

単位は、01 年より ppm の千倍の単位 ppb で表現。1 ppb = 0.001ppm

## 2. 状況別の数値



状況	幹線道路 (片側2車線以上の 道路沿い)	その他の道路 (それ以外の道路沿い)	学校・幼稚園 (敷地内)	公園・寺社 (敷地内)	その他
件数	316	2,902	97	64	85
割合	9.1%	83.8%	2.8%	1.8%	2.6%
平均値	62.4ppb	52.5ppb	51.2ppb	52.0ppb	48.0ppb
前年値	46.0ppb	37.4ppb	34.4ppb	37.8ppb	36.4ppb

NO<sub>2</sub>(二酸化窒素)の環境基準  
(78年改正)

60ppb(0.06ppm)以上  
環境基準を超える(かなり汚れている)

40ppb以上~60ppb以下  
ゾーン基準内(汚れている)

20ppb以上40ppb未満  
基準以下(少し汚れている)

20ppb以下  
旧基準内(あまり汚れていない)

当初、20ppb(0.02ppm)以下とされていましたが、78年の基準改定で、40ppb(0.04ppm)以下に緩和されました。また「当面の措置として60ppbを超えなければよいとする(=ゾーン基準)」とされ、その60ppbが「環境基準」といわれるようになっていきます。

この数値は参考値です。

## 3. データ数 20 以上の自治体の市町村別の平均

(1) 数値が高い方から、八潮市(73.1ppb)、蕨市(69.3ppb)、鷲宮町(66.4ppb)の順でした。

(2) 今回は、東部地域、さいたま市地域、利根地域、中央地域の平均値が高くなっています。

(3) 草加市・桜区・八潮市・富士見市・蕨市・中央区・戸田市・上里町・新座市・鷲宮町を除き、21~60ppbの間にあり、二酸化窒素の環境基準の60ppb以下でした。

(4) 他に40ppbを超えた自治体が38自治体ありました。内訳は40ppb以上が48自治体(昨年26)、30~40ppbが3自治体(昨年24)でした。

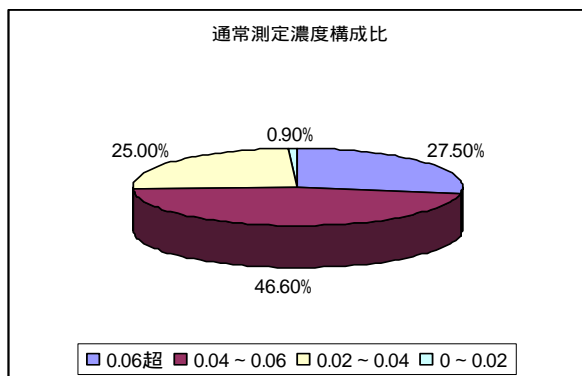
#### 4. 個々のデータ

現行ゾーン基準の 60ppb を超えるもの：952 件で全体の 27.5%、最高値は 154ppb でした。(前年 5.97%)

ゾーン内である 40～60ppb までの件数：275 件で全体の 46.6% (前年 29.1%)

旧基準の 20ppb 以下であったのが：32 件で全体の 0.9% (前年 4.1%)

#### 5. 状況別データ



幹線道路では 60ppb を超える地点が一般道路に比べて倍近い割合を占め、20ppb～40ppb の割合は一般道路では、幹線道路の約 2 倍になっています。

(単位 ppm)	通常全体	幹線道路	道路	学校・幼稚園	公園・寺社	その他	特定測定
0.06 超	27.5%	47.5%	26.1%	19.6%	17.2%	12.9%	24.3%
0.04～0.06	46.6%	39.6%	46.7%	51.5%	54.7%	56.4%	50.9%
0.02～0.04	25.0%	12.3%	26.3%	28.9%	21.9%	28.2%	24.8%
0～0.02	0.9%	0.6%	24.8%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%

#### 6. ワースト 100 位まで

地域では、川口市 15 カ所、草加市 9 カ所、八潮市 8 カ所、所沢市 6 カ所、蕨市 5 カ所、熊谷市 5 カ所でした。

状況別では幹線道路が 24%、道路が 72%、学校・幼稚園が 1%、公園・寺社が 1%、その他 1%でした。

#### 7. 特定測定から

平均値は 53.5ppb でした。

例年のようにマンションベランダ・室内等の測定が多く、自転車などの移動する物での測定が 1 件でした。別日程での測定が 33 件でした。

#### 8. 12 月通常測定平均濃度推移

